

令和4年度 桜小学校屋内運動場外壁全面改修工事

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-00	表紙・図面リスト	A-26	(改修前後) 矩計図 (1)	E-01	電気設備改修工事特記仕様書
A-01	建築工事改修特記仕様書 (1)	A-27	(改修前後) 矩計図 (2)	E-02	電灯・コンセント設備 1階平面図 (改修図)
A-02	建築工事改修特記仕様書 (2)	A-28	(改修前後) 矩計図 (3)	E-03	電灯・コンセント設備 2階平面図 (改修図)
A-03	建築工事改修特記仕様書 (3)	A-29	(改修前後) 矩計図 (4)	E-04	弱電設備 1階平面図 (改修図)
A-04	建築工事改修特記仕様書 (4)	A-30	(改修前後) 矩計図 (5)	E-05	弱電設備 2階平面図 (改修図)
A-05	建築工事改修特記仕様書 (5)	A-31	(改修前) 建具表	E-06	自動火災報知設備 1階平面図 (改修図)
A-06	建築工事改修特記仕様書 (6)	A-32	(改修後) 建具表	E-07	自動火災報知設備 2階平面図 (改修図)
A-07	建築工事改修特記仕様書 (7)	A-33	(改修後) 各種詳細図 (1)	E-08	電灯・コンセント設備 1階平面図 (撤去図)
A-08	建築工事改修特記仕様書 (8)	A-34	(改修後) 各種詳細図 (2)	E-09	電灯・コンセント設備 2階平面図 (撤去図)
A-09.1	案内図・配置図	A-35	(改修後) 各種詳細図 (3)	E-10	弱電設備 1階平面図 (撤去図)
A-09.2	敷地求積図			E-11	弱電設備 2階平面図 (撤去図)
A-09.3	法チェック・建物求積図			E-12	自動火災報知設備 1階平面図 (撤去図)
A-10	仮設計画図			E-13	自動火災報知設備 2階平面図 (撤去図)
A-11	(改修前後) 仕上表				
A-12	(改修前) 1階平面図			M-01	機械設備改修工事特記仕様書
A-13	(改修後) 1階平面図			M-02	衛生設備 1階平面図 (改修図)
A-14	(改修前) ギャラリー一部平面図			M-03	空調設備 1階平面図
A-15	(改修後) ギャラリー一部平面図			M-04	消火設備 1階平面図 (改修図)
A-16	(改修前後) 立面図 (東)				
A-17	(改修前後) 立面図 (北)				
A-18	(改修前後) 立面図 (西)				
A-19	(改修前後) 立面図 (南)				
A-20	(改修前後) 断面図 兼 アリーナ展開図 (1)				
A-21	(改修前後) 断面図 兼 アリーナ展開図 (2)				
A-22	(改修前) 諸室平面詳細図 兼 展開図				
A-23	(改修後) 諸室平面詳細図 兼 展開図				
A-24	(改修前後) 天井伏図 (1) 軒天部				
A-25	(改修前後) 天井伏図 (1) 室内部				

令和4年8月
角 田 市

特記仕様書

1 工事概要
1 工事番号・名称 令和4年度 桜小学校屋内運動場外壁全面改修工事
2 工事場所 角田市立桜小学校(角田市)

II 建築工事仕様
1. 共通仕様
1) 項目は、番号に○印のついたものを用いる。

Table with 4 columns: 項目 (Item), 特記事項 (Remarks), 仕様 (Specifications), 備考 (Notes). Includes sections for 1. 一般事項, 2. 酒用基準等, 3. 酒用基準等, 4. 酒用基準等, 5. 養生材の処理, 6. 養生材の処理, 7. 養生材の処理.

・その他の廃棄物(管理型)
種類 受入施設名 所在地 (km) 備考
上記の取扱い、処分は設計図書上の条件表示あり、処理方法を指定するものではない。

6. 最低保安
7. 事故報告
8. 建築材料等
1. 共通仕様
1) 項目は、番号に○印のついたものを用いる。

9. 室内の空気中の化学物質濃度の測定
10. 特別な材料の工法
・ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定
・ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定

11. 建築基準法による耐力等の指定
12. 設計GL
13. 土工表
14. 技能士

Table with 4 columns: 工種 (Trade), 仕様 (Specifications), 備考 (Notes), 数量 (Quantity). Includes sections for 1. アスファルト防水, 2. 伸縮縫目地, 3. 改質アスファルトシート防水, 4. 合成高分子系ルーフィングシート防水, 5. 塗装防水, 6. シーリング材料の処理及び施工箇所, 7. シーリング改修工法, 8. とい

15. 完成写真
16. 完成写真
17. 完成写真
18. 完成写真

19. 工事表示板
20. 定規等
21. 養生
22. 仮設間仕切り
23. 監督員事務所
24. 工事用水
25. 工事用電力
26. 工事用道路

Table with 4 columns: 仕様 (Specifications), 備考 (Notes), 数量 (Quantity), 単位 (Unit). Includes sections for 1. アスファルト防水, 2. 伸縮縫目地, 3. 改質アスファルトシート防水, 4. 合成高分子系ルーフィングシート防水, 5. 塗装防水, 6. シーリング材料の処理及び施工箇所, 7. シーリング改修工法, 8. とい

19. 工事表示板
20. 定規等
21. 養生
22. 仮設間仕切り
23. 監督員事務所
24. 工事用水
25. 工事用電力
26. 工事用道路

5 建築改修工事 強化ガラスの特性 1種 D種 特殊吸収ガラス 1種 2種 2種 グレー ブロンズ 難燃ガラス T1 T2 T3 耐火性 T4 T5 日射取得性、日射遮蔽性 G S 防止の加速耐久性による区分 ※ 目標 特殊吸収ガラス 白射透へい性 1種 2種 3種 耐火性 A種 B種 色調 ブルー グレー ブロンズ 反射度 内側 外側 映り映え 行う 行わない ガラスの留め材 ※ シーリング ガスケット(可動アルミ製建築及び固定アルミ製建築に異なる) 防火戸のガラスの留め材は建築基準法の認定を受けたシーリング材とする。 ガラスの厚の大きさ 図示 建築の構造上の仕様による 玻璃ガラスの保証期間は引抜き日から10年間とし、メーカー保証書を出発する。 (5.13.5) 表面形状 (JIS A5212) モジュール呼び寸法による区分(長さ×高さ) 厚さによる区分 正方形 125×125 160×160 80 200×200 320×320 95 長方形 250×125 320×160 125

6 内装改修工事 10 重量鉄骨 見下地材 11 体育館の 鋼製下地 12 2.0mm 鋼板 13 2.0mm 鋼板 14 2.0mm 鋼板 15 2.0mm 鋼板 16 2.0mm 鋼板 17 カベット 敷き 18 合成樹脂塗床 19 フローリング 張り 20 貫抜き 21 石こうボード 張り

6 内装改修工事 22 遮音シール材 23 壁紙張り 24 タイル張り 25 セルフレバリング材張り 7 防火材料 8 断熱材 9 断熱材 10 断熱材 11 断熱材 12 断熱材 13 断熱材 14 断熱材 15 断熱材 16 断熱材 17 断熱材 18 断熱材 19 断熱材 20 断熱材 21 断熱材

1 設計基準強度 2 レディーミクスコンクリート 3 打放し仕上げの仕様 4 セメントの種類 5 骨材 6 混和材料 7 重量コンクリート 8 無鉄コンクリート 9 グラウト材 10 骨格の均しモルタル 11 型枠 12 コンクリートの打込み方法 13 既存部分の撤去 14 鉄骨の補修 15 鉄骨の補修 16 鉄骨の補修 17 鉄骨の補修 18 鉄骨の補修 19 鉄骨の補修 20 鉄骨の補修 21 鉄骨の補修 22 鉄骨の補修 23 鉄骨の補修 24 鉄骨の補修 25 鉄骨の補修

特記仕様書5~8は新築特記仕様書の内容であり、特記仕様書1~4の指定として添付する。特記仕様書1~4は改修特記仕様書の内容であり、一部事項は特記仕様書1~4の内容に従う。

8. 建築材料等
材料の品質等
本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承認を受ける。

9. 室内の空気中の化学物質濃度の測定
測定対象物質
※ 4HFP (濃度計測値 100 µg/m³・0.01ppm)
※ 3Hf (濃度計測値 220 µg/m³・0.05ppm)
※ 1Hf (濃度計測値 200 µg/m³・0.05ppm)
※ 3Hb'p (濃度計測値 3,000 µg/m³・0.83ppm)
※ 4Hb (濃度計測値 200 µg/m³・0.20ppm)

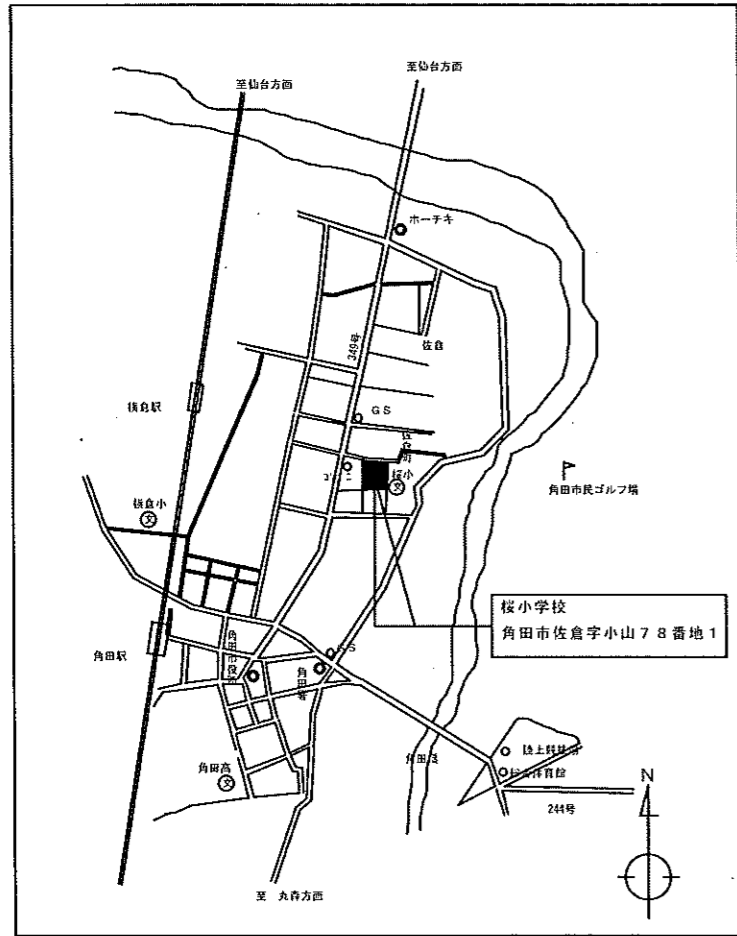
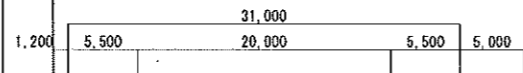
Table with 4 columns: 工 業 種 目, 建築基準法の指定, 適用 工 事, 現況平均地盤高. Includes rows for 基礎工事, 鉄筋工事, コンクリート工事, 防水工事, etc.

1. 完成図書
2. 完成写真
3. 現場工事の取合い
4. 火災保険等
5. 住宅取得保証責任
6. 農圃い
7. 農圃防止
8. 交通誘導員
9. 建築機材搬送
10. 監督職員事務所
11. 工事表示板
12. 工事用水
13. 工事用電力
14. 工事用道路
15. 足場等
16. その他の取扱い

1. 鉄筋の種類
2. 溶接材料
3. 鉄筋の組手
4. 耐久上不利な箇所の鉄筋のかぶり厚さ
5. 各部配筋
6. 柱の筋筋
7. 耐震性を除く箇所の配筋
8. はり貫通孔の補強
9. 圧搾空気後の圧搾部の試験
10. レディーミックスコンクリート
11. 設計基準強度
12. スラング
13. 打放し仕上げの仕様
14. セメントの種類

Table with multiple columns and rows detailing specifications for materials like concrete, steel, and cement. Includes sections for 鉄筋の種類, 溶接材料, 鉄筋の組手, etc.

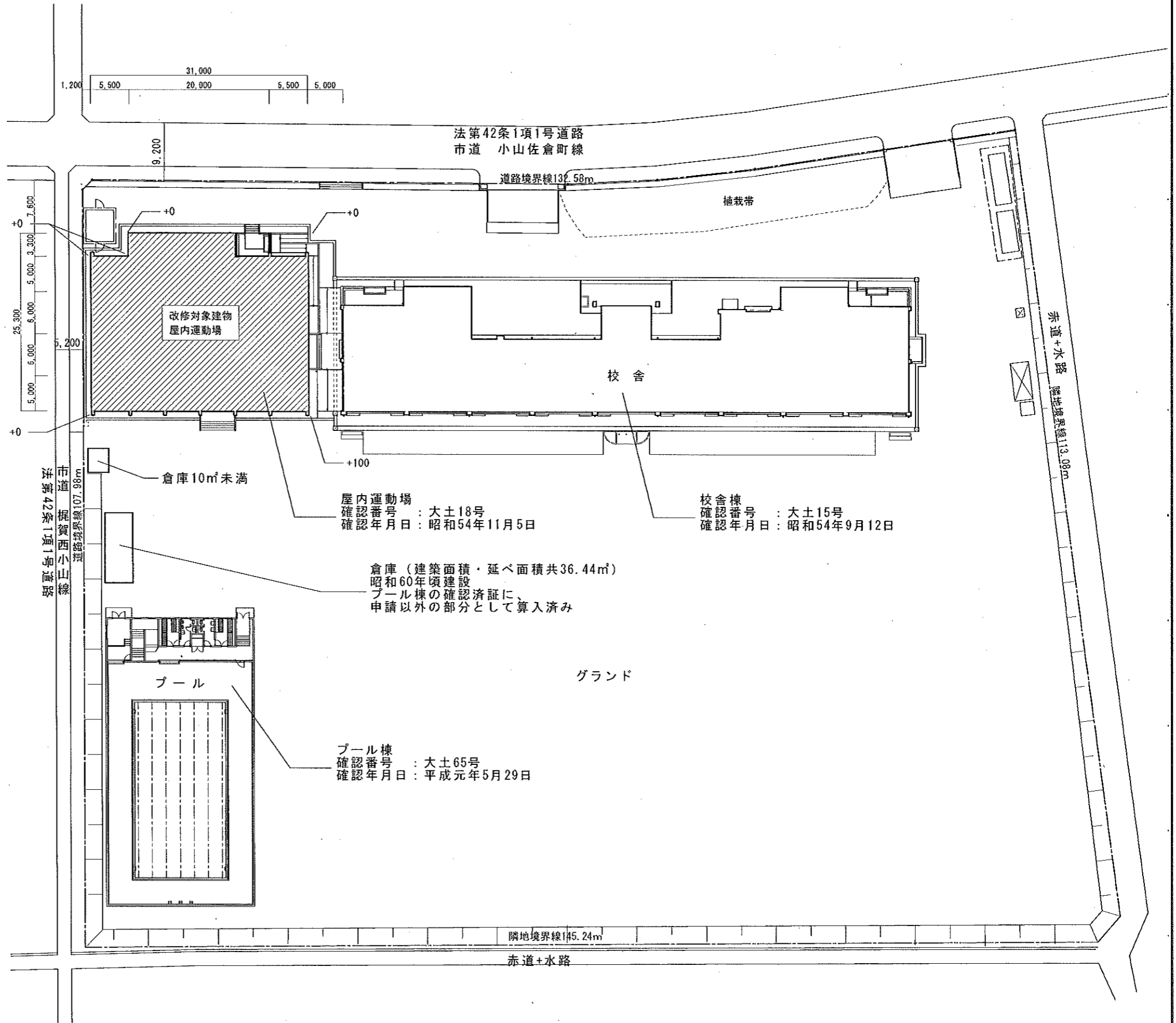
6) 型枠	せき板の種類	板厚(mm)	適用箇所	備考	(6.8.2)			
	※合板	※12		宮城県グリーン製品				
	※兵型枠用鋼製デッキプレート							
	※断熱材用型枠	※適用しない		適用する				
	MCR工法用シート							
	ひび割れ試験目地の位置、形状、寸法				※ 図示 (6.8.1)			
	7. 軽量コンクリート	種類	適用箇所	所要気体単位容積質量 (t/m ³)	(6.10.1)(表6.10.1)			
	8. 中重コンクリート	初期養生期間	コンクリート圧縮強度が6N/mm ² に達するまで行うこと。		(6.11.4)			
	9. 無筋コンクリート	コンクリートの種類	適用箇所		(6.14.1)			
	10. 流動化コンクリート	コンクリートのスランプ	スランプコンクリート(cm)	流動化コンクリート(cm)	(6.15.2)(表6.15.1)			
1. 鉄骨の製作工場	※ 指定性能詳細図の性能詳細を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場	S・H・M・R・J		(7.1.3)				
2. 鋼材の種類	※ 本物件と同等規格製造の鋼材を有し、監督員の承認する工場			(7.1.4)				
3. 高力ボルト	※ トルシア高力ボルト	JIS高力ボルト		(7.2.2)				
4. 溶接部の試験	溶接部の外観試験	平12建第1464号第二号に関する試験方法等		(7.6.12)				
5. 錆止め塗装	完全溶込溶接部の試験は超音波探傷試験とし、下表による。	溶接の区分	検査水準	備考				
6. 耐火検査	耐火試験の検査する面の塗装範囲	耐火試験の検査する面の塗装範囲		(7.9.2)(7.9.4~8)				
7. アンカーボルトの保付及び埋込み工法	種類	材料及び工法製造所	備考	(7.2.4)(7.10.3)(表7.10.1)				
8. 柱底均しモルタル	種類	適用箇所	柱底均しモルタル	(7.2.5)(7.10.3)(表7.10.2)				
9. 溶融亜鉛めっき	種類	適用箇所		(7.12.4)(表14.2.2)				
1. 補強コンクリート	ブロックの種類	※ 空調ブロック C(16)		(8.2.2)				
2. コンクリートブロック構造及び壁	ブロックの種類	※ 空調ブロック C(16)		(8.3.2)(表8.3.1)				
3. ALCパネル	パネル構造	パネル種類	厚さ	幅	取付構造	施工箇所	耐火性能(時間)	(8.4.2)(表8.4.3~5)(表8.4.2~4)
4. 押出成形セメント板	種類	厚さ	幅	取付構造	耐火性能(時間)	(8.5.2~4)(表8.5.1~2)		
5. アスファルト防水	種類	施工箇所	備考	(9.2.2)(9.2.3)(表9.2.3~9)				
6. 改質アスファルトシート防水	種類	施工箇所	備考	(9.3.2)(9.3.3)(表9.3.1~3)				
7. 合成高分子ルーフィングシート防水	種類	厚さ(mm)	施工箇所	保護塗料(露出)	(9.4.2)(9.4.3)(表9.4.1)			
8. 塗膜防水	種類	厚さ(mm)	施工箇所	保護塗料(露出)	(9.5.3)(表9.5.1)(表9.5.2)			
9. ケイ酸系塗布防水	種類	厚さ(mm)	施工箇所	保護塗料(露出)	(9.6.2)(9.6.3)(表9.6.2)			
10. シーリング	種類	厚さ(mm)	施工箇所	保護塗料(露出)	(9.7.2)			
1. 石材	石材の種類	品質	施工箇所	工法	産地・名称	仕上の種類	(10.2.1)(表10.1.1)(表10.2.2)	
2. 溝挿	床のワックスかけ	行う	行わない	(10.1.5)				
1. セラミックタイルの品質	JIS A 5209のJIS表示認証製品	施工箇所	形状寸法(mm)	うわす	裏面	色	(11.2.2)(11.3.2)	
2. タイル下地コンクリート	タイルの厚み	※ 行わない	行う	(11.2.7)(11.3.7)				
3. タイルの試験	タイルの試験	※ 行わない	行う	(11.2.7)(11.3.7)				
4. 接着剤によるタイル張り	接着剤の種類	※ 行わない	行う	(11.2.7)(11.3.7)				
5. 接着剤によるタイル張り	接着剤の種類	※ 行わない	行う	(11.2.7)(11.3.7)				
6. 接着剤によるタイル張り	接着剤の種類	※ 行わない	行う	(11.2.7)(11.3.7)				
7. 接着剤によるタイル張り	接着剤の種類	※ 行わない	行う	(11.2.7)(11.3.7)				
8. 接着剤によるタイル張り	接着剤の種類	※ 行わない	行う	(11.2.7)(11.3.7)				
9. 接着剤によるタイル張り	接着剤の種類	※ 行わない	行う	(11.2.7)(11.3.7)				
10. 接着剤によるタイル張り	接着剤の種類	※ 行わない	行う	(11.2.7)(11.3.7)				
1. 木材の表面仕上げ	表面仕上げの種類	適用箇所		(12.1.4)(表12.1.1)				
2. 造作用集成材	造作用集成材	JIS A 5140のJIS表示認証製品		(12.2.1)				
3. 造作用単板積層材	造作用単板積層材	JIS A 5140のJIS表示認証製品		(12.2.1)				
4. 直行集成材(CLT)	直行集成材	JIS A 5140のJIS表示認証製品		(12.2.1)				
5. 防炎・防蟻・防虫処理	防炎・防蟻・防虫処理	JIS A 5140のJIS表示認証製品		(12.3.1)				
1. 長尺金属板	種類	規格	厚さ(mm)	電鍍処理	備考	(13.2.2)(表13.2.1)		
2. 折板葺	種類	規格	厚さ	山高及びピッチの区分	耐火性能	(13.3.2)(表13.2.1)		
3. 粘土瓦葺	種類	規格	厚さ	山高及びピッチの区分	耐火性能	(13.4.2)		
4. とい	種類	規格	厚さ	山高及びピッチの区分	耐火性能	(13.5.2)(表13.5.1)(表13.5.4)		
5. ルーフドレン	種類	規格	厚さ	山高及びピッチの区分	耐火性能	(13.5.1)		
1. あと施工アンカー	種類	規格	厚さ	山高及びピッチの区分	耐火性能	(14.1.3)		



案内図

凡例

+ *** : 建物周囲のレベルを示す




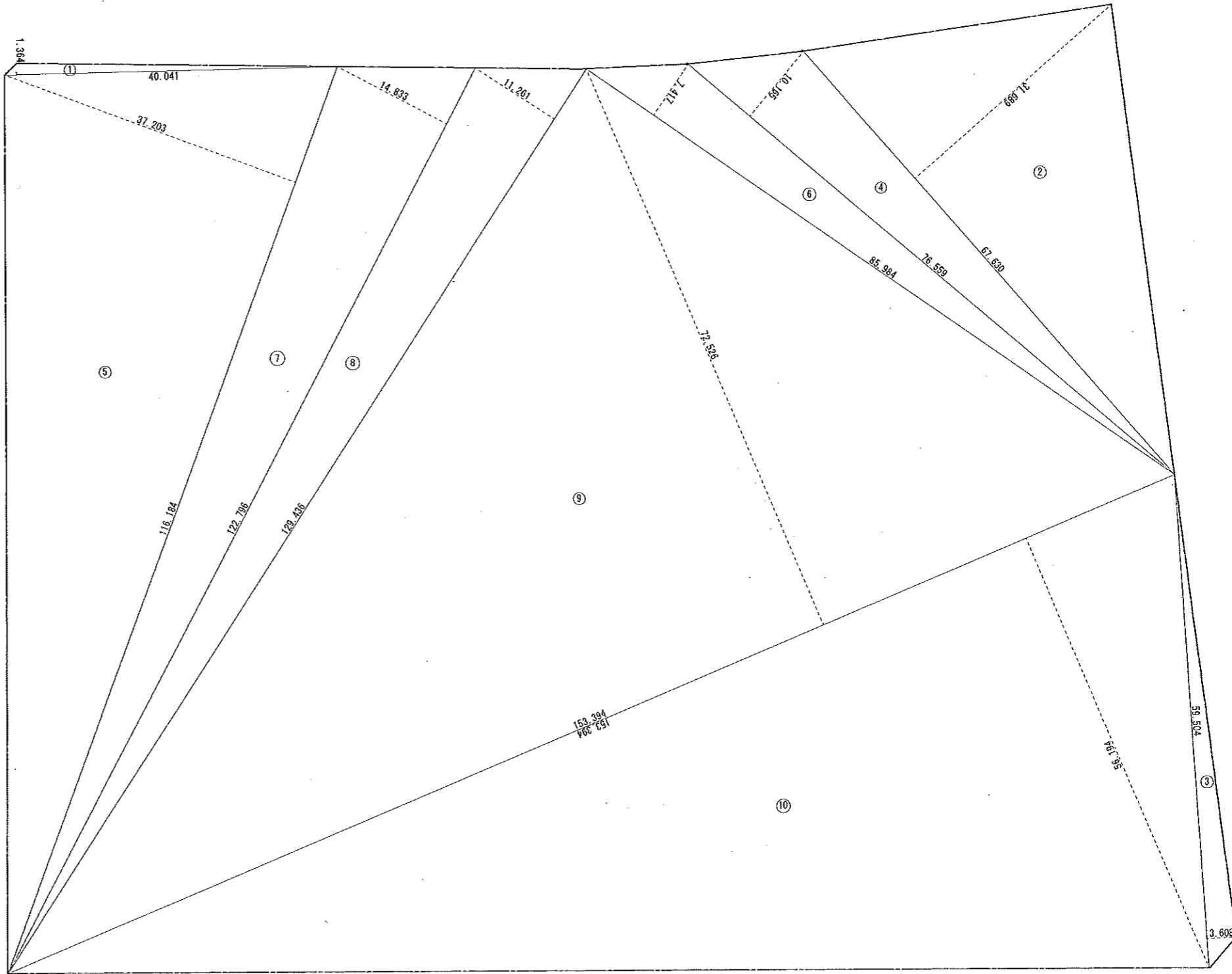
屋内運動場
 確認番号 : 大土18号
 確認年月日 : 昭和54年11月5日

校舎棟
 確認番号 : 大土15号
 確認年月日 : 昭和54年9月12日

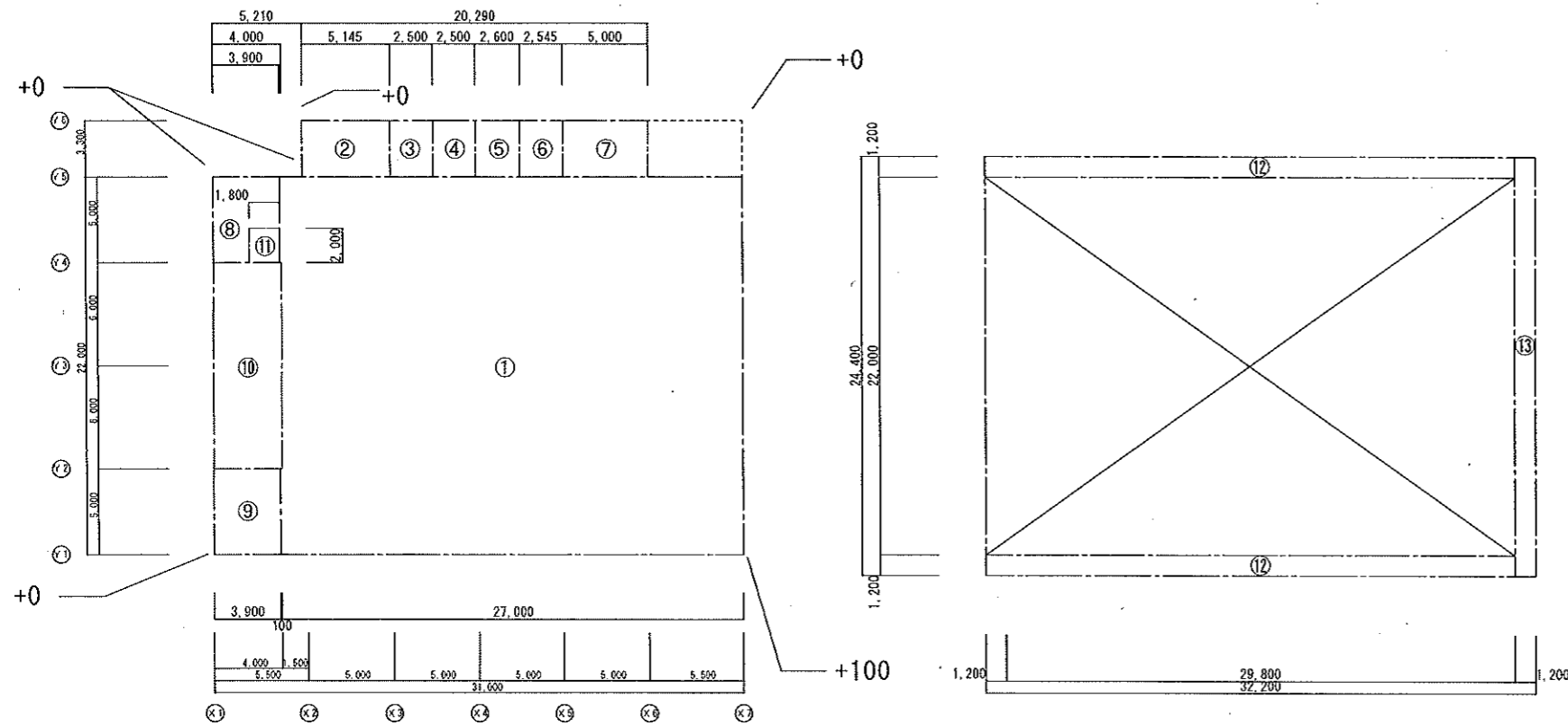
倉庫 (建築面積・延べ面積共36.44㎡)
 昭和60年頃建設
 プール棟の確認済証に
 申請以外の部分として算入済み

プール棟
 確認番号 : 大土65号
 確認年月日 : 平成元年5月29日

特記事項	株式会社  建築設計事務所 一級建築士 第 374501号 佐藤 弘也	角田市教育委員会教育総務課	工事名称 令和4年度 校小学校屋内運動場外壁全面改修工事	設計番号
		設計年月日 R4年 8月 日	建築工事	図面番号 A-9.1
			図面名称 案内図・配置図	縮尺 1/100



区号	計算式	面積(㎡)
1	42.543 × 1.254	54.615
2	47.532 × 2.879	1,145.147
3	19.524 × 2.625	214.690
4	36.859 × 12.143	779.222
5	118.158 × 27.223	4,322.203
6	45.924 × 7.417	637.742
7	172.756 × 14.833	3,121.432
8	127.436 × 11.201	1,407.879
9	157.294 × 72.528	11,125.653
10	153.294 × 96.194	14,619.422
建築面積		31,174.479
延床面積		15,997.879
敷地面積		15,507.33



■各室面積表

階	No	室名	床面積計算 (m)	床面積 (㎡)
1	①	アリーナ	$22,000 \times 27,000 + 5,000 \times 0.100 \times 2 = 594,000 + 1,000 = 595,000$	595.00
	②	倉庫	$3.30 \times 5,145 = 16,9785$	16.978
	③	女子更衣室	$3.30 \times 2,500 = 8,250$	8.250
	④	男子更衣室	$3.30 \times 2,500 = 8,250$	8.250
	⑤	女子便所	$3.30 \times 2,600 = 8,580$	8.580
	⑥	男子便所	$3.30 \times 2,545 = 8,3985$	8.398
	⑦	エントランスポーチ	$3.30 \times 5,000 = 16,500$	16.500
	⑧	控室(北)	$5,000 \times 3,900 - 2,000 \times 1,800 = 19,500 - 3,600 = 15,900$	15.900
	⑨	控室(南)	$5,000 \times 3,900 = 19,500$	19.500
	⑩	ステージ	$12,000 \times 4,000 = 48,000$	48.000
	⑪	放送室	$2,000 \times 1,800 = 3,600$	3.600
	⑫	ギャラリー	$1,200 \times 31,000 \times 2 = 74,400$	74.400
	⑬	ギャラリー	$24,400 \times 1,200 = 29,280$	29.280
	⑭	1'59'階段部	$20,290 \times 1,200 = 24,348$	24.348
延べ面積 (①~⑭、⑯~⑰)				732.46 ㎡
建築面積 (①~⑭) - ⑯				828.29 ㎡

■【建築基準法】判定

階	室名	床面積 (A)	採光		採光補正係数判定			有効開口面積	判定
			必要面積 $A \times 1/20$	建具	開口面積	水平距離 (D)	直上部分から開口部中心までの垂直距離 (H)		
1	アリーナ	643.00㎡	32.15㎡	AW-4	4,450+18,000+2=18,020			100.200+3.0=103.20	OK
	ステージ								

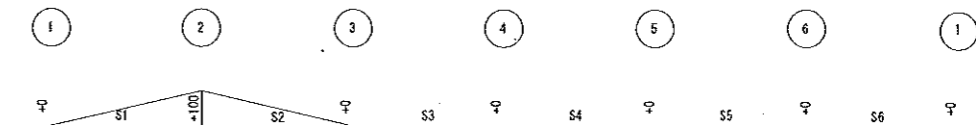
■【建築基準法】判定

階	室名	床面積 (A)	換気		判定	排煙		有効面積	判定			
			必要面積 $A \times 1/20$	建具		必要面積 $A \times 1/50$	建具					
1	アリーナ	643.00㎡	32.15㎡	AW-4	計35.13 OK							
										AW-5	$0.650 \times 0.900 \times 6 \times 2 = 7.02$	
										AW-1	$1.800 \times 0.900 \times 6 \times 2 = 19.44$	

■【消防法施行規則第五条の二】判定

階数	床面積 (A)	必要面積 $A \times 1/30$	有効開口面積	判定
1	732.46	24.42㎡	計24.69㎡	無窓階ではない

■平均地盤算定



平均地盤面の算定

$$S1 = 100 + 31,000 \div 1/2 = 1,550,000$$

$$S2 = 100 + 25,300 \div 1/2 = 1,265,000$$

$$S3 \sim S6 = 0$$

$$\text{周長 (L)} = 31,000 + 25,300 + 25,790 + 3,300 + 5,210 + 22,000 = 112,600$$

$$\text{平均地盤面} = (S1+S2+S3+S4+S5+S6) / L = 2,815,000 / 112,600 = 25$$

特記事項

株式会社 建築設計事務所

角田市教育委員会教育総務課

設計年月日 R4年8月 日

工事名称 令和4年度 桜小学校屋内運動場外壁全面改修工事

図面名称 法子エック・建物求積図

設計番号

図面番号 A-9.3

